

# 鹿嶋神社の春

—— 春は、新入学や新社会人として新たな第一歩を踏み出す季節です。この季節にふさわしいお祭りと、皆様のご相談が多いお祭りについて紹介します。

「どうして氏神様にお参りすることが重要なのか？」というと、私たちの住んでいる地域を守り、私たちを見守ってくださっている神様だからなのです。白河地方の総氏神様である鹿嶋神社へお参りし、春の開運招福をお祈りしましょう。 ——

## ◎家内安全 ～これからのご家族の幸せを祈りましょう～

これからのご家族一人一人が健康で有意義に楽しく過ごされるよう、家内安全と諸災祓いをお祈りいたします。ご家族おそろいになり、おいでください。

☆祈禱を受けた方にお神札・お神酒・家内安全縁起物を授与します。

## ◎交通安全祈願 ～新車・中古車を購入した時にお祓いを受けます～

交通事故は、ちょっとした不注意や心のゆるみから発生するものです。お祓いにより、車を清めて神さまのご加護をいただきます。新車や中古車を購入した折に、交通安全祈願を行い、無事故を祈りましょう。

☆祈禱を受けた方にお神札、お守り、お神酒、ステッカー、本革製キーホルダーを授与します。



鹿嶋神社

## ◎初宮詣 ～生後 30 日前後にお祓いを受けます～

初宮詣は、赤ちゃんが授かったことへのお礼とお子様のすこやかな成長とを祈り、お子様を氏神さま（地域をお守りくださる神さま）にお目にかけ、1 人の人間として認めていただく行事です。参拝日は生後 30 日前後といわれていますが、赤ちゃんの健康や母親の産後の回復を見てご参拝ください。

☆祈禱を受けた方にお神札、お守り、お喰初め食器セット、歯固めの石を授与します。

## ◎安産祈願 ～5 ヶ月目の都合のいい日にお祓いを受けます～

お母さんのおなかの中に赤ちゃんが宿ると、五ヶ月目の戌の日に『常祝い』が行われます。戌の日を選ぶのは、犬が安産であることにあやかるものです。平安無事に赤ちゃんが誕生するように祈りましょう。安産祈願の御祈禱（お祓い）は、戌の日に『常祝い』が出来るように、戌の日の前のご都合のいい日にお祓いを受けてください。

☆祈禱を受けた方にお神札・お守り・腹帯・お神酒を授与します。

## ◎健康・身上安全祈願 ～あなたの健康と身上の安全をお祈りいたします～

健康が一番だと分かっているけど、体に負担をかけ無理をすることも度々だと思います。健康と身上の安全をお祈りし、神様のご加護をいただきましょう。☆祈禱を受けた方にお神札・お守り・お神酒・守護鉾を授与します。

## ——落雷で火災になった杉の木を伐採しました——

昨年 8 月末に落雷で火災になった西側回廊脇の杉の木 3 本を伐採しました。一番太い杉の木の年輪を数えてみると、約 4 0 0 年くらいの年数を生きてきたことがわかりました。考えてみますと、提灯まつりの誕生のころから、この木は神社や祭りの変遷を見てきたことになりました。

神社にご参拝の折には、杉の木の切り口をご覧ください触れながら年輪を数えて、木のエネルギー・パワーをもらってください。

なお、この木からは大きな木材を取るのには難しいですが、（雷で燃えたため）一部は将来の神門や回廊の改修工事の用材として使いたいと考えております。



## 【月次祭参列のお勧め】

「月次祭（つきなみさい）」とは、毎月 1 日に皆様（氏子・崇敬者）の家内安全（繁栄と平安）、国家の隆昌をお祈りするおまつりです。毎月の月次祭には、どなたでも神社にお上りのうえお祓いが受けられます。

月次祭日時／5 月～9 月は、午前 6 時 10 月～4 月は、午前 6 時 30 分（10 分前にご集合ください。）

御初穂／500 円 この月次祭に参列された方には、「色幣束（いろへいそく）」、「お米」小袋、「お神酒（小）」1 本 を授与します。

にんぎょうかんしゃさい

## 人形感謝祭

ゆいのうひんしょうのうさい

## 同時開催：結納品焼納祭

当神社では、永く大切にしてきた人形などのお別れの神事「人形感謝祭」を行っています。

この人形感謝祭の期間中以外は、人形などのお預かりはできません。この期間のみのお預かりとなります。人形類は、ビニール袋に入れてご持参ください。ビニール袋の大きさは、45 リットル袋の大きさで市町村指定のごみ袋（大）と同じ大きさです。

ビニール袋の種類は、なんでも結構です（透明、半透明）。市町村指定ごみ袋を使用する必要はありません。ダンボールでの持込みはできません。祭典当日の 3 月 22 日は、人形のお預かりはしていませんので、3 月 21 日までにお持ちください。

【預かり期間】3 月 1 日（日）～3 月 21 日（土）まで

（一年に 1 度、この期間のみお預かりしています。）

【預かり受付時間】土日・祝日／午後 1 時から午後 3 時まで

平日／午前 9 時から午後 3 時まで

【人形感謝祭】3 月 22 日（日）午後 3 時 参拝者休憩所にて

【神様へのお礼（玉串料）について】 ※のし袋は不要です。

○ひな人形（五月人形）と付属品ひな壇一式／5, 000 円

○ビニール袋（45 リットル）1 袋の人形／3, 000 円

○結納品一式／3, 000 円

○人形やぬいぐるみ 1 体／500 円（20 cm 以下）～3, 000 円（大きさにより異なります）

※45 リットルのビニール袋に入れてお持ちください。ダンボールでの持込みはできません。

【納められるもの】

ひな人形、五月人形（武者飾り）、ひな人形や五月人形のひな壇と付属品、破魔弓、結納品、

ぬいぐるみ、掛け軸、こけし、鯉のぼり、日本人形フランス人形などの人形類、羽子板

【納められないもの】

ガラスケース、だるま、盆提灯、カレンダー、写真、千羽鶴

のし袋、手紙など

※ガラスケースは、ご自身で適宜処分願います。

※ビニール袋（45 リットル袋）に入れてお持ちください。

ダンボールでの持ち込みはできません。

ビニール袋（45 リットル袋：大きさは、市町村指定のごみ袋の（大）と

同じ大きさです。市町村指定ごみ袋を使用する必要はありません。）



## ◎清 祓 い ～身に付いた一切のけがれをお祓いいたします～

「最近どうも良くない事が続く」とか、「気持ちが悪くすっきりしない」などと感じる方、また「最近、病気がちで・・・」「ケガが多くて・・・」など、大きな病気やケガではないけれど、どうも調子が良くないと感じる方がいます。神道ではこのような状態を「けがれ」といいます。清祓いとは、この「けがれ」をお祓いにより取り除き清らかな普通の生活に戻るための祈禱のことです。 ☆祈禱を受けた方にお神札、お守り、守護鉾、お神酒を授与します。

◎虫切り祈願 「虫切り祈願」とは、小児の疳（かん）の病、夜泣き、かんしゃくを起こさせる虫を封じるお祓いのことです。☆祈禱を受けた方に、お神札・お守り・御神矢・お神酒を授与します。

◎水子慰霊祭 ※要予約 玉串料 1 万円 祈禱受付時間：午後 1 時～午後 3 時まで  
この世に生まれることが出来なかった赤ちゃんの御霊（みたま）を慰めます。

## 【祈禱時間】

午前 9 時～午後 4 時（午後 3 時 30 分祈禱受付終了）

※祈禱ご希望の方は、平日、土日祝日ともにご予約の上おいでください。

※お守りお神札の授与時間は、祈禱時間内です。

おはつぽ

## 【御初穂（祈禱料）について】

厄祓い・初宮詣・交通安全祈願・安産祈願など、  
個人のご祈願は 1 祈願 5, 000 円です。

【厄祓い・方位よけなどのご案内は裏面です】 260301





# 春の開運祈禱

「厄祓いや方位除けなどのお祓いはいつ頃するのが良いのですか？」と聞かれることが多いのですが、そのようなお祓いは数え年で行いますので、新しい年が明けたら早めに行うのが良いでしょう。まだ、お祓いを受けていない方は、なるべく早く、目安としては3月末まで(年度内)にお祓いを受けて、すがすがしいお気持ちで今年一年を過ごしましょう。

## 【厄祓い(やくはらい)】

昔から「厄年」といって特に気をつけなければならない年齢があります。これは、人生の大きな節目でもあり、お祓いを受けて無病息災と人生の弥栄を祈り、謙虚な気持ちで日々の生活を送ります。

☆祈禱を受けた方に、お神札・お守り  
開運厄除縁起物・お神酒を授与します。



## 【延寿祭(えんじゅさい)】

延寿祭は、年祝いとも言われ、これからの人生を健康で楽しく過ごせるように、長寿を祈りお祝いするものです。ご家族の方が長寿であるということは、おめでたいことです。日頃のご加護に感謝し、ますます元気で長生きできるよう祈願します。

☆祈禱を受けた方に、お神札・お守り・開運縁起物  
お神酒を授与します。

## 【苦流(くりゅう)祈願】

よく年齢に9が付く年はよくないといわれますが、これをお祓いするのが 苦流祈願で、「苦(<)」を流し「十(じゅう)」にして充実した人生を送れるように、また、何事も無く年齢を重ねられるようにと祈願するものです。

☆祈禱を受けた方に、お神札・お守り・苦流祈願守護弓矢  
お神酒を授与します。

## 【方位よけ(はっぽうよけ・きもんよけ・びょうもんよけ)】

方位よけとは、年まわりが悪く「やることなすことうまくいかない」と言われているもので、方位よけのお祓いにより、その一切の災厄とさわりを取り除くものです。

☆祈禱を受けた方に、お神札・お守り  
方位よけ守護矢・お神酒・を授与します。



## 【ご相談に応じます】

鹿嶋神社では、「神棚を設けたいのですが、どうすればよいのでしょうか?」や「お神札は、どのようにお祭りすればよいのでしょうか?」「神棚は、どちらに向ければよいのでしょうか?」など、皆様方の家庭のまつりについての疑問質問に応じております。また、新築に伴う家相や年回り、赤ちゃんの命名などの相談にも応じております。

※家相や命名の相談料は1万円です。家相・年回り、命名とも鑑定に1週間ほどお時間を頂きます。

## ～鹿嶋神社節分追儺祭 協賛のお願い～

節分追儺祭とは、冬から春へと変わる季節の変わり目に家内安全や健康を祈って、悪しきものを祓う行事です。

令和8年鹿嶋神社節分追儺祭は、1月18日に無事に祭典執行できました。今年は、25人のまき手が60キロの豆を「福は内、鬼は外」の声とともに撒きました。豆の拾い手は、撒かれた豆を懸命に拾っていました。豆の袋の中には、景品の当たり券が入っていて、当たり券を拾った方は、景品の縁起物やお神酒・学用品などと交換して一足早い福を手に入れています。

鹿嶋神社では、節分追儺祭での景品の協賛をお願いしております。協賛景品の一例は、食事券、ラーメン券、生ラーメン、雪かき、協賛金などいろいろです。ぜひ、社業繁栄や家内安全を願ってご協賛をお願いいたします。協賛は、企業団体に限らず個人の方も歓迎します。協賛された方のお名前は一年間境内の掲示板に掲載いたします。なお、詳しくはお問い合わせください。



## 【永代祭祀のご案内】

永代祭祀とは、単身・子供が居なく跡を継ぐ予定が無い方の為に、鹿嶋神社が永代に渡り霊祭(みたままつり)を行うものです。

最近の家族は子供の数が少ない上に、核家族化もすすみ、家族のあり方や個人の生き方に、従来の「家の代々墓」だけでは収まらなくなってきました。鹿嶋神社では、このような声に応じて永代祭祀を行っています。ご利用者の生前の宗教や宗派は問いませんが、祭祀は神道式で行います。

【永代祭祀費用】  
おひとり 50万円／ご夫婦 80万円※葬儀費用は含まれません。

【祭祀内容】霊霊・遺骨は、祈禱殿にお納めいたします。年祭は、1年祭から50年祭まで行い、春秋彼岸・盆の御霊祭りは永代に行います。 ※詳しくは、お問合せください。

## 方位よけ早見表 ※年齢は数え年、男女共通

八方よけ(はっぽうよけ)		鬼門よけ(きもんよけ)		病門よけ(びょうもんよけ)	
73 歳(昭和 29 年生)	37 歳(平成 2 年生)	76 歳(昭和 26 年生)	40 歳(昭和 62 年生)	79 歳(昭和 23 年生)	43 歳(昭和 59 年生)
64 歳(昭和 38 年生)	28 歳(平成 11 年生)	67 歳(昭和 35 年生)	31 歳(平成 8 年生)	70 歳(昭和 32 年生)	34 歳(平成 5 年生)
55 歳(昭和 47 年生)	19 歳(平成 20 年生)	58 歳(昭和 44 年生)	22 歳(平成 17 年生)	61 歳(昭和 41 年生)	25 歳(平成 14 年生)
46 歳(昭和 56 年生)	10 歳(平成 29 年生)	49 歳(昭和 53 年生)	13 歳(平成 26 年生)	52 歳(昭和 50 年生)	16 歳(平成 23 年生)

白河地方の総氏神様

**鹿嶋神社**  
白河市大鹿島34番地

TEL (0248) 23-3079  
http://www.kashimajinja.jp